（単位：%）

平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）	平成29年度（第９年度）	平成30年度（第10年度）	平成31年度（第11年度）	平成32年度（第12年度）	平成33年度（第13年度）	平成34年度（第14年度）	平成35年度（第15年度）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
84.6	86.9	84.8	82.9	79.1	79.1	81.1	83.2	85.4
790.8	778.5	707.0	639.4	573.7	503.5	472.6	405.7	337.5

（単位：%）

平成36年度（第16年度）	平成37年度（第17年度）	平成38年度（第18年度）	平成39年度（第19年度）	平成40年度（第20年度）	平成41年度（第21年度）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
86.0	86.6	87.3	60.8	34.3	7.4
265.3	188.2	108.2	31.9	—	—

ハ　健全化法第十条第一項の規定による協議の結果　同意

㈡　健全化法第二十四条において準用する同法第五条第二項の規定による報告の概要

北海道　釧路町　水道事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・町内の水道料金の格差是正に向けた２度の料金引き下げの実施

・料金回収率の悪化、給水原価と供給単価の逆ざやの拡大

・人口の減少、経済の停滞等による料金収入の減少

2　計画期間

平成21年度から平成24年度まで４年間

3　経営の健全化の基本方針

・収納対策の強化等料金収入の安定化や経費削減の徹底による経営改革の取組実施

・一般会計からの政策的支援により平成24年までに不良債務を解消

・平成25年度より釧路市給水区域への編入・移行

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・使用料徴収事務の強化

・一般会計からの政策的な繰入

・給与等の見直し、高利率の地方債の繰り上げ償還の実施

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
他会計繰入金	201	226	219	218	475

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
資金不足比率	207.9	178.9	150.4	120.9	0.0

7　その他経営の健全化に必要な事項

・「釧路町再生緊急プラン」（平成21年９月策定）との整合性を図り、健全な経営の確立

静岡県　熱海市　水道事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・長期にわたる適正な料金改定の未実施及び料金特別減額措置の実施

・想定した水需要と実態の乖離

・地域経済の長期低迷に伴う、多額の未収金の発生

2　計画期間

平成21年度のみ１年間

3　経営の健全化の基本方針

・計画的な料金見直しによる収入の確保

・職員の削減、業務内容の見直し、委託化の推進等による経費の削減

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・料金改定（H21年４月から平均改定率９%）

・退職者不補充や事務改善（委託化）等による人件費の削減等

（平成７年度54人→平成21年４月26人）

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算
料金収入	1,700	1,821
他会計繰入金	20	20
職員給与費	128	143

※職員給与費の平成19年度決算は170百万円